

全国

長

南

会

通信

62号

事務局 : 300-0301 茨城県稲敷郡阿見町青宿 930 長南秀則 TEL/FAX

発行日 : 平成 31 年 2 月 27 日



館山城（千葉県館山市）

長南氏と里見氏

1582年織田信長が本能寺で討たれ、豊臣秀吉は中国地方出征中を急ぎ引き返し仇を討ち、1585年に関白となった。秀吉にとって関東の北条と奥州の伊達は邪魔であったから、まず1589年北条討伐のため4月小田原城を囲んだ。関東の諸氏は北条氏につく側と、秀吉に従う側に別れ、里見義康は秀吉についた。

長南氏はこの当時里見水軍の有力メンバーだったので、(分限帳に長南源兵衛の名が見える)義康に従って三浦半島に渡海して小田原に向かったと思われる。

秀吉は徳川家康他の大名を率いて小田原城を包囲し、長期戦の体勢をとって、心理作戦を用い

圧力を加え、小田原城を攻略した。秀吉は北条氏滅亡の後、関東を押さえるため、家康に三河から関東に移封する命令を下す。家康は江戸城に入り、家臣を江戸に移し、関東移封を受け入れたことから、秀吉は大いに感嘆したといわれる。小田原城が陥落した年に伊達政宗も秀吉に帰服し、関東、東北は平定された。

里見氏は遅れはしたものの小田原攻めに参加したので、安房一国を安堵され、安房館山城に移った。全国統一を遂げた秀吉は、世界情勢を誤り、朝鮮王国に帰服を要求したが、自らの死もあり朝鮮征伐は中止された。そして、1600年に関が原の合戦が起こる。天下分け目の戦いは、全国の名大が豊臣方と徳川方に分かれての争いとなっ

た。関が原役後、里見氏は功績により常陸国鹿島3万石を賜り、禄高は12万2千石になったのである。しかし、1614年里見氏の親戚にあたる大久保忠隣^{ほうきのくに}の失脚に伴い連座し伯耆国に移封され、その後お家断絶となる。いわゆる家康の外様大名狩りである。

長南氏は10世紀に菅原道真の子、滋殖が上総国長南荘に定着して以来、15世紀半ばまでその領地を離れたことがなかった

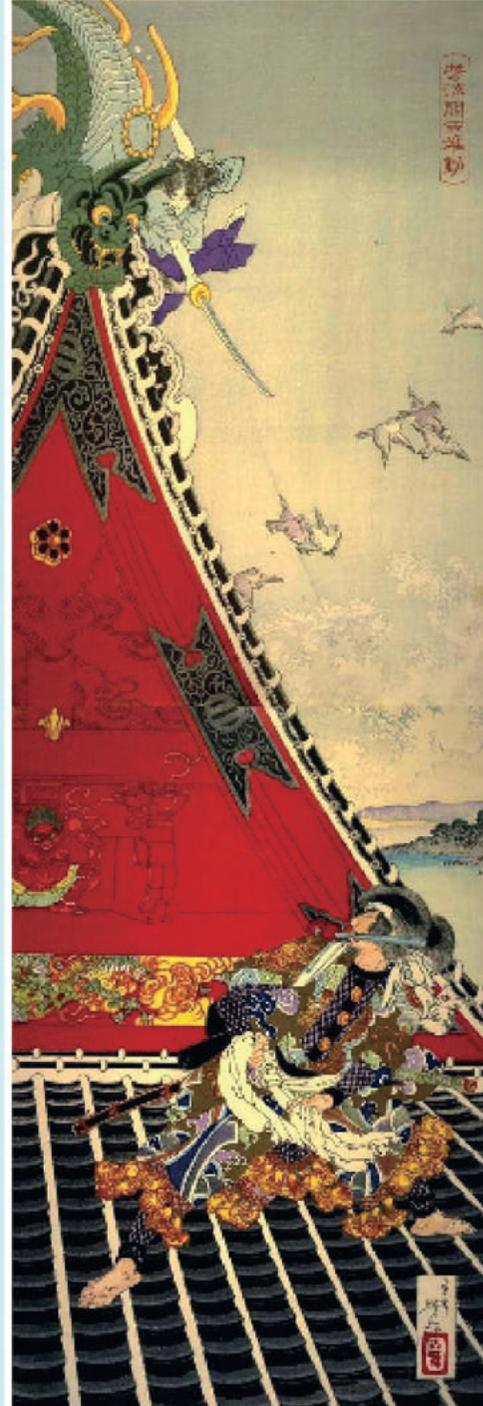


が、1456年、武田氏の侵入により、この地を離れた。この時、長南氏は領民を戦火にさらすのを忍びずして、武田氏と和議を整え長南城を開城する。その後、長南一族は分散し、本家は館山に、他は伊達、佐竹、最上などの諸藩を頼って分かれた。長南氏直系である長南和泉守は、1654年に死去したことは、松島湾寒風沢島に現存する墓碑により明らかであり、推定すると1580年頃の生まれであると思われる。里見氏の安房支配の時代、長南氏は1万2千石の禄高であったとされており、謀将として重用されていた。

突然の里見氏改易により、長南本家は、鹿島から御前様(里見夫人)や姫様を江戸屋敷輸送の任務に当るなど、里見家再興に尽力したが、それはかなわなかった。

里見氏は、その隆盛時には、鹿島3万石を領

していたこともあり、里見氏の水軍であった長南和泉守は、鹿島の地にも度々訪れていた。また、徳川政権時に伊達藩は霞ヶ浦南岸から龍ヶ崎の利根川周辺を所領しており、里見家と伊達家の関係を見ると、里見氏の家臣であった和泉守は里見氏改易後も鹿島を訪れ、伊達氏と長南一族の移住地を交渉していたと思われる。このようなことから和泉守は、一族の一部を霞ヶ浦南岸の現在の阿見町青宿に残し、伊達藩本拠地の松島湾に向かったことは容易に想像できることである。



芳流閣の決闘(浮世絵)

南総里見八犬伝

『南総里見八犬伝』は、室町時代後期を舞台に、安房里見家の姫・伏姫と神犬八房の因縁によって結ばれた八人の若者(八犬士)を主人公とする長編伝奇小説である。共通して「犬」の字を含む名字を持つ八犬士は、それぞれに仁・義・礼・智・忠・信・孝・悌の文字のある数珠の玉(仁義八行の玉)を持ち、牡丹の形の痣が身体のだこかにある。関八州の各地で生まれた彼らは、それぞれに辛酸を嘗めながら、因縁に導かれて互いを知り、里見家の下に結集する。

滝沢馬琴はこの物語の完成に、48歳から75歳に至るまでの後半生を費やした。その途中失明という困難に遭遇しながらも、息子宗伯の妻であるお路の口述筆記により最終話まで完成させることができた。

なお、里見氏は実在の大名であるが、「八犬伝で有名な里見氏」と語られることがある。『八犬伝』の持つ伝奇ロマンのイメージは安房地域をはじめとする里見家関連地の観光宣伝に資しているが、史実とフィクションが混同されることもある。

今年の正月3、4日、千葉県富浦から館山に小旅行した。以前から、是非館山城を見たいと思っていたので、この機会に行くことが出来て良かった。お城はかなり高い丘の上であり、息を切らせて頂上のお城まで登ると、館山市街が一望できる。城内は資料館になっていて、里見八犬伝などの展示がある。麓から頂上まで桜の木が多く植えてあり、桜の季節は見事だろうと思う。

車で行く場合は、長南町を通る圏央道を木更津方面に行きアクアライン手前の木更津ジャンクションから南へ向かい、それからかなり走る。(秀則)

里見桜

里見氏はもともと安房の武士ではなく上野国の出身。現在の高崎市(旧榛名町)に里見という地名があり、そこから安房に来たのが房総里見氏

の祖となる里見義実である。豊臣の時代に館山城を拠点に栄華を誇ったが、徳川時代になり外様大名を取り潰す政策により、十代の里見忠義は安房国を没収され、鹿島3万石の替地として今の鳥取県倉吉に移され、その後29歳で亡くなった。忠義公と8人の家臣の墓は倉吉市の代岳院にあり、滝沢馬琴の「南総里見八犬伝」のモデルとされている。

館山城の桜は、里見家の所録で交流のある倉吉市の有志が苗木を育て、里見家発祥の榛名町の有志と館山市の有志らによって植えられた。館山城の桜は、その由来により「里見桜」と名づけられている。



大福寺(崖観音)富浦市

長南会通信印刷方法の検討

全国長南会通信の印刷方法を変えた。これまで近くホームセンターにパソコンで印刷した原稿を持って行って、セルフサービスのコピーをしていた。単価は1枚カラーが30円、モノクロが5円。約150部を両面印刷して約1万円、時間は2時間以上かかった。帰ってから自宅でホチキスとめ。封筒に入れて1日仕事。その日に発送できれば終了。できなければ翌日という作業だった。

そんなある時、知人からイベントのパンフレット作成を依頼され、インターネットでの印刷を紹介されたことがきっかけで、作ってみたら簡単だったので、長南会通信を印刷してみようと思い、前回の61号で試してみることにした次第である。

100部が最小単位なので200部を注文しなければならないが、ホチキスとめまでしてくれて、約1週間すると宅配便で自宅まで届けてくれる。その上、金額は200部印刷しても、以前の150部コピーするのと同様。それに、全ページカラー印刷。なにより手間と時間が省ける。但し、厚い紙を使うので、重量があり、従来より高く一部90円の郵送料になる。薄い紙は郵送料以上の割高になる。

やり方は、これまでと同様にパソコンで編集し、印刷はせず、データをインターネット上で送信して到着を待つだけ。仕上がり状態もパソコン上で確認できるので大変便利！届いたら、綺麗な出来上がりでまたびっくり！



62号以降、これからもこの方式で印刷しようと思うが、これまでより50部余分に印刷しなければならないので、もし、会員の皆さんで複数部希望する方があればお送りしたいと思う。ご希望の方は、私宛何部希望かメッセージを送ってください。

家の庭に梅の花が香り高く咲いていました。この梅に向かって読んだ道真の歌は有名です。

こち吹かば 匂いおこせよ梅の花 あるじなしとて春を忘るな

大宰府でのきびしい生活で、とうとう903年2月に59才でなくなりました。

その後、都ではふしぎなことに雷が落ちて火災がしきりに起こったり、ほうそうという伝染病がはやったり、よくないことがつづいたので、人々は道真の霊がこのようなたたりをしているのではないかといて恐れました。

そして道真を天神(雷の神)としてこわがったので朝廷も捨てておけず、923年には道真に対し右大臣に戻し、正二位の位を贈って霊を慰めました。

このようないきさつがあつて、道真の菅原一族の人たちは、就職や出世も思うようではありませんでしたが、道真の名誉が回復されると、もともと秀才が多いこの一族からは次々に位の高い役人になる人が出てきました。(長南氏の歴史物語抜粋)

菅原道真と梅の花

菅原道真は大変な努力をして広く学問をおさめ、学者として世の中の人々から高い尊敬をうけるようになりました。当時の日本はすべての学問や技術を中国大陸から学んできましたが、これは630年から続けてきた遣唐使、つまり唐の国への留学生が学んで帰ってきた知識が中心でした。留学生の中には最澄、空海、円仁のような立派な僧や学者が多く、日本の分化発展に大きな役割を果たしたのです。

しかし当時は往復の航海でたびたび船が嵐で沈みまし、この時代になると唐の国力も衰えましたので、道真は遣唐使をやめることを天皇に申し上げその通りとなりました。

道真はその後右大臣という高い位に登りましたが、その人気をねたんだ左大臣の藤原時平のたくらみで、とうとう901年に北九州の大宰府の、今までより低い位の役人を命ぜられ都を去らなければならなくなりました。九州へ向かって出発するときは、4

会計報告

2018/01/01～2018/12/31

	入金	出金
前年度残高	566,227	
会費	272,000	
利息	4	
和泉守墓管理費用		30,000
紅花祭り協賛金		20,000
通信印刷代		33,956
通信送代		29,971
旅費交通費		76,566
通信費		5,426
支払手数料		4,940
事務用品費		26,873
合計	838,231	227,732
次年度繰越金		610,499

内訳

現金	45,641
普通預金	555,384
当座預金	9,474
合計	610,499



平成31年度 年会費納入のお願い

振替用紙を同封しますので、年会費1口2,000円をお振り込みください。郵便局のキャッシュカードをお持ちの方は、振替用紙を使用しないでATMから次の口座にお振り込みください。

全国長南会 記号 10650 番号 13085711

ATMからだ、手数料(会負担)が無料になります。

全国長南会の運営のため、ご協力をお願いします。

本年もよろしくお祈りします。



会費ありがとうございました。 2018/01/01～2018/12/31

氏名	都道府県	会費	氏名	都道府県	会費	氏名	都道府県	会費
長南 一男	北海道	3,000	長南 政幸	福島県	5,000	森川 剛典	千葉県	2,000
長南 一男	北海道	4,000	長南 勝幸	福島県	2,000	長南 英次郎	千葉県	5,000
長南 進一	北海道	2,000	長南 豊	福島県	2,000	長南 克夫	千葉県	2,000
長南 正道	北海道	4,000	長南 仁	福島県	5,000	長南 弘美	東京都	4,000
長南 サカエ	宮城県	3,000	長南 太一	福島県	5,000	長南 章彦	東京都	2,000
星川 十一	宮城県	2,000	長南 正巳	福島県	5,000	長南 義美	東京都	2,000
長南 勘一	宮城県	2,000	長南 信夫	福島県	2,000	齋藤 武夫	東京都	32,000
長南 政直	宮城県	2,000	長南 幸雄	茨城県	5,000	長南 昌幸	東京都	2,000
長南 和夫	宮城県	3,000	長南 秀則	茨城県	10,000	長南 充浩	東京都	2,000
長南 征二	宮城県	2,000	長南 照光	茨城県	12,000	長南 清	東京都	4,000
長南 慎一	宮城県	5,000	長南 武	茨城県	2,000	長南 恒弘	神奈川県	2,000
長南 良彦	宮城県	2,000	長南 清	茨城県	2,000	長南 誠悦	神奈川県	2,000
長南 竹雄	宮城県	2,000	長南 明夫	茨城県	2,000	長南 光紀	神奈川県	2,000
長南 俊蔵	山形県	3,000	長南 新一	埼玉県	4,000	西海 清	神奈川県	2,000
長南 正	山形県	3,000	長南 貴士	埼玉県	2,000	坂上 美智代	神奈川県	5,000
長南 利幸	山形県	10,000	芦原 貴美大	埼玉県	2,000	長南 守	静岡県	3,000
長南 成	山形県	5,000	長南 俊春	埼玉県	22,000	白井 ヒサエ	愛知県	2,000
長南 吉美	山形県	2,000	長南 勇	埼玉県	2,000	長南 鉦一	滋賀県	3,000
長南 力	山形県	4,000	長南 邦年	埼玉県	4,000	長南 喜善	京都府	2,000
長南 源一	山形県	2,000	長南 亘	埼玉県	2,000	長南 忠直	奈良県	2,000
長南 恵三	山形県	2,000	長南 仁志	埼玉県	10,000			
長南 一弘	山形県	2,000	近藤 忠行	千葉県	2,000			
長南 賢一	山形県	5,000	長南 誠一	千葉県	2,000			
長南 儀一	山形県	2,000	長南 隆	千葉県	3,000			
								272,000

寒中御見舞申し上げます

いつも当会にご協力有り難うございます。今年最初の通信をお送りします。

記録的寒波到来で毎日寒い日が続いています。特に北海道、東北北陸地方には大雪で被害も出ているとの報道もあります。会員の皆様も雪下ろしなど大変な日々をお過ごしのことと思います。また、流感も猛威を振るっています。

どうか、皆様には春の訪れまでご自愛くださいますようお願い申し上げます。



梅香る水戸

茨城県は魅力度がワースト1を更新し続けているそう。今回は茨城県の梅について、県の魅力度アップに貢献できるよう期待して掲載したい。

水戸の借楽園は岡山の後樂園、金沢の兼六園と並び、日本三庭園のひとつであり、水戸九代藩主徳川斉昭によって造られた。「借楽園」の名は、「古^{いにしへ}の人は民^{とも}と偕に楽しむ、故に能く



楽しむなり」という中国の古典『孟子』の一節から名づけられた。造園に際し、斉昭は自らその構想を練り、藩校弘道館を勉強・修行の場、借楽園を休息の場として互いに対をなす一体の施設として設計した、と言われている。

斉昭は、藩士たちに、飢饉に日頃から備える気持ちを持っていなければならぬと諭し、農民と同じように少しでも食糧を自給する必要があるとして、各家々の庭に梅の樹を植えることを命じた。梅は花を楽しむだけでなく、実を梅干にすることができ、恰好な備蓄食品

で、藩全体として大きな利益を生むことになる。この命令によって藩士たちの家には梅の樹が植えてあった。

正月14日の夕方には、子供たちによる梅の樹の行事が行われた。父親は、庭に立つ子供たちに、「実を生らすか、それとも生らすぬか」と声をかけて、梅の樹を斧の背でたたき、それに応じて子供たちは、「生らします。生らします。」と大きな声をあげる。父親は次々に梅の樹をたたき、子供たちは、生らします、と叫ぶことを繰り返す。父親はそれを見て、頬をゆるめてながめる。

このような方針で、水戸藩は天保の大飢饉を乗り越えることに成功し、領民は深い感謝の念を抱いた。水戸藩の飢饉対策は全国諸藩の範とされ、江戸で出版された「凶年



借楽園好文亭表門

すくいかたすもう 救方角力 番付」で、西の大関は津藩の藤堂家、東の大関は水戸家と記されたほどであった。

筑波山の梅祭り



つくば梅林と四阿(あずまや)

道灌の手植ゑ由来の梅林
早春やわが一族の祖は菅家
梅の春蕾の数だけ匂ひあり
梅の香にまた問う祖神東風の歌
祖を祀る社の梅枝を牛に添え
長南俊春

筑波山の中腹(標高約250m付近)にある梅林で、筑波山地域ジオパークの見どころの一つ。

斜面に広がる4.5haの梅林には、約1,000本の白梅、紅梅が植えられている。最上部にある「展望あずまや」からは眼下に梅林全体を見渡せ、山麓の田園風景や学園都市の街並み、好天日には東京の高層ビル群や富士山を見ることができ

筑波山でも2月中旬から3月中旬まで梅祭りが行われ、花の盛りに、麓からつくば梅林を見上げると、紅白の梅の花で山肌が染められる。筑波山梅林～筑波山神社～筑波古道のハイキングコースが整備されていて、この時期、県内外からの観光客で賑わう。がまの油売りの口上のパフォーマンスなど、楽しいイベントもある。運がよければ、筑波山神社での結婚式にも出会うこともある。なにしろ、筑波山神社はイザナギ、イザナミの神を祀り、縁結びの神社で有名である。

筑波山頂上である、男体山、女体山まで、ケーブルカー、ロープウエーで登ることができるが、登山道を歩くのも楽しい。



がまの油売り口上



筑波古道からの眺め

る。

また、筑波石とよばれる斑れい岩の巨石と梅とのコントラストも素晴らしく、独特の野趣がある。